



2023 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 サ イ ジ ニ ア 株 式 会 社
代表者名 代表取締役会長 吉井 伸一郎
(コード番号：6031)
問合せ先 経 営 管 理 部 長 石 塚 雅 一
(TEL.050-5840-3147)

業績予想の修正に関するお知らせ

業績動向を踏まえて、2022 年 8 月 15 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022 年 6 月期（2022 年 7 月 1 日～2023 年 6 月 30 日）通期業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,800	370	360	250	39 円 41 銭
今回修正予想 (B)	2,380 ～2,480	330 ～410	320 ～410	180 ～250	35 円 08 銭 ～48 円 72 銭
増減額 (B－A)	△420 ～△320	△40 ～40	△40 ～50	△70 ～0	△4.33 ～9.31
増減率 (%)	△15.0 ～△11.4	△10.8 ～10.8	△11.1 ～13.9	△28.0 ～0	△11.0 ～23.6
(ご参考) 前期実績 (2022 年 6 月期)	2,595	363	354	△1,146	△180 円 72 銭

2. 2023 年 6 月期通期業績予想の修正理由について

当社は、2023 年 3 月 27 日に開示した「今後に向けた当社グループの事業戦略及び組織再編の方針」に記載のとおり、デクワス株式会社の手がけるネット広告サービスは、サードパーティー Cookie の規制動向を受け先行きが不透明さを増しております。そのような事業環境を踏まえ、今期は、当社グループにおいて好調に成長を続けている ZETA 株式会社（以下 ZETA という）の手がける CX 改善サービスに、より注力をしていくことが、グループの企業価値の向上にとって最適の戦略であると考え、実行してまいりました。その結果、ZETA の第 17 期個別決算はここまで、

前回の業績予想を超えて推移をしております。

今回業績予想の修正を、この時点においてレンジ形式で発表した理由についてですが、まず ZETA の売上高は第 4 四半期に偏重の傾向があるため、本日時点においても売上高および利益について精査を続けていること、また本日併せて開示をいたしました「ネット広告サービスの事業譲渡のお知らせ」の影響額の算定をしていることなどによるものです。

営業利益においては前回の業績予想を含む範囲でのレンジとしておりますが、売上高においては前回の業績予想を下回る範囲でのレンジとなっております。この理由といたしましては、CX 改善サービスはネット広告サービスに対して粗利益率が高いという事業構造のため、ネット広告サービスが前回の業績予想を下回り、CX 改善サービスが前回の業績予想を上回るという状況によるものです。

また、当期純利益については、連結子会社であるデクワス株式会社の事業譲渡に伴い特別損失の計上を見込んでおりますが、譲渡する資産及び負債が確定していないためレンジで算定しております。

今期の大きなテーマとして粗利益率の改善を掲げて参りましたが、期初に想定した以上のスピードで事業改革が推移したこともあり、売上高については前回業績予想を下回る業績予想の修正となっております。

（業績等の予想に関する注意事項）

上記の通期業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

以上